九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

酸化還元酵素を範としたエネルギー変換反応の構築

徳永，泰介

https://doi.org/10.15017/1931871

出版情報：九州大学，2017，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：

（様式５－２）

氏　　名	徳永　泰介
論　文　名	酸化還元酵素を範としたエネルギー変換反応の構築
論文調査委員	主　査　　九州大学　教授　　氏名　小江　誠司 副　査　　九州大学　教授　　氏名　久枝　良雄 副　査　　九州大学　教授　　氏名　後藤　雅宏

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本研究では、ギ酸水素リアーゼの反応メカニズムを Ru モデル錯体を用いて詳細に検討している。また、光化学系 II の光阻害状態が酸素によって修復される新しいメカニズムを Mn モデル錯体を用いて提案している。本研究で得られた知見は、酵素の反応メカニズムの解明だけでなく、ギ酸からの水素発生触媒や、酸素の還元触媒の分子設計においても有益であり、錯体化学と触媒化学上、価値ある業績であると認める。

よって、博士（工学）の学位に値すると認める。